新地方公会計制度に基づく 財務書類について

(令和2年度決算)

邑智郡総合事務組合

1. 統一的な基準による財務書類作成について

(1) 統一的な基準による新地方公会計制度の導入について

平成28年度決算から、全ての地方自治体が、固定資産台帳の整備や複式簿記の 導入を前提とした、国の示す「統一的な基準」による財務書類を作成することとなり ました。

邑智郡総合事務組合でも、より詳しく資産情報などの財務情報を提供できるよう に、平成28年度決算から「統一的な基準」に基づく財務書類を作成しています。

(2) 統一的な基準による財務書類4表

財務書類	説 明
貸借対照表(BS)	・基準日時点における財政状態(資産・負債・純資
	産の残高及び内訳)を表示したもの
ななーフ 社体書 / D)	・減価償却費などを含めた1年間の費用・収益の
行政コスト計算書(PL)	取引高を表示したもの
純資産変動計算書(NW)	・一会計期間中の純資産(及びその内部構成)の
	変動を表示したもので、行政コスト計算書で計算
	された純行政コストに対する財源の関係を表し、
	固定資産の増減などの変動を表示したもの
	・1年間の行政活動による資金収支を、①業務活
資金収支計算書(CF)	動収支、②投資活動収支、②財務活動収支の3つ
	の区分に分けて表示したもの

(3)対象とする会計の範囲

作成範囲	説 明
一般会計等	一般会計、介護保険特別会計

(4) 令和2年度財務書類の作成基準日 : 令和3年3月31日

- ※ 出納整理期間中の資金の出入りは、基準日までに終了したものとして処理しています。
- ※ 住民1人当たりの指標等は、各年度末の人口で算出しています。
 - 令和2年度(令和3年3月31日現在)17,891人(川本町3,160人、美郷町4,449人、邑南町10,282人)

2. 令和2年度 邑智郡総合事務組合財務諸表

(1)貸借対照表(BS)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	4,161,970,650	固定負債	0
有形固定資産	3,808,464,107	地方債	0
事業用資産	3,808,464,103	流動負債	81,664
土地	26,716,800	預り金	81,664
建物	4,246,104,842	負債合計	81,664
建物減価償却累計額	△3,863,983,052	【純資産の部】	
工作物	268,088,258	固定資産等形成分	4,161,970,650
工作物減価償却累計額	△266,524,370	余剰分(不足分)	167,364,758
建物仮勘定	3,398,061,625		
物品	11,576,500		
物品減価償却累計額	△11,576,496		
投資その他の資産	353,506,543		
基金	353,506,543		
その他	353,506,543		
流動資産	167,446,422		
現金預金	159,749,516		
未収金	7,696,906		
基金	0		
財政調整基金	0	純資産合計	4,329,335,408
資産合計	4,329,417,072	負債及び純資産合計	4,329,417,072

毎年度末における土地や建物、現預金など「資産」の保有額と地方債など将来支払が 必要になる「負債」額とを対比して表示しています。

◆純資産比率 99.99%

これまでの世代がすでに負担した資産の割合(総資産に占める純資産の割合)を示すもので、この割合が高いほど、将来世代への負担が少ないことになります。

◆邑智郡の住民一人当たり資産額 241,989円

◆邑智郡の住民一人当たり純資産額 241,984円

◆邑智郡の住民一人当たり負債額 4.6円

(2) 行政コスト計算書 (PL)

(単位:円)

科目	金 額
経常費用	4,534,051,514
業務費用	1,151,520,483
人件費	166,054,331
職員給与費	161,048,332
その他	5,005,999
物件費等	935,537,279
物件費	834,502,149
維持補修費	74,319,000
減価償却費	26,716,130
その他の業務費用	49,928,873
支払利息	338,980
その他	49,589,893
移転費用	3,382,531,031
補助金等	19,248,503
社会保障給付	3,356,034,228
その他	7,248,300
経常収益	28,718,360
使用料及び手数料	19,660,195
その他	9,058,165
純経常行政コスト	4,505,333,154
臨時損失	0
臨時利益	1,012,531
純行政コスト	4,504,320,623

行政コスト計算書は、現在の自治体会計では計上しない減価償却費などを含めた 1年間の行政コストを表示しています。

- ◆邑智郡の住民一人当たり行政コスト 251,765円
- ◆邑智郡の住民一人当たり人件費 9,281円

(3) 純資産変動計算書(NW)

(単位:円)

科 目	合 計	固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	926, 345, 652	759,891,381	166,454,271
純行政コスト(△)	△4, 504, 320, 623		△4,504,320,623
財源	7, 508, 577, 115		7, 508, 577, 115
税収等	5, 186, 579, 296		5,186,579,296
国県等補助金	2, 321, 997, 819		2,321,997,819
本年度差額	3, 004, 256, 492		3, 004, 256, 492
固定資産等の変動(内部変動)		3,003,346,005	△3,003,346,005
有形固定資産等の増加		3,004,951,742	△3,004,951,742
有形固定資産等の減少		△34,611,360	34,611,360
貸付金・基金等の増加		45,061,582	△45,061,582
貸付金・基金等の減少		△12,055,959	12,055,959
資産評価差額	△668,453	△668,453	
無償所管換	399,401,717	399,401,717	
本年度純資産変動額	3,402,989,756	3,402,079,269	910,487
本年度末純資産残高	4,329,335,408	4,161,970,650	167,364,758

◆純行政コスト (財源の変動)

純行政コストを税収や国からの補助金等の収入で、どれだけ賄えているか財源 の使途を表示しています。

◆固定資産等の変動

減価償却による固定資産等の減少や基金の積立、取崩による増加と減少を表示しています。

◆本年度純資産変動額 3,402,989,756円 1年間の純資産の変動(増減)の額で、純資産の増加は、将来の負担が軽減されたことになります。

(4) 資金収支計算書(CF)

(単位:円)

±4 □	(単位:口)
科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	4,498,599,225
業務費用支出	1,116,068,194
人件費支出	166,054,331
物件費等支出	908,821,149
支払利息支出	338,980
その他の支出	40,853,734
移転費用支出	3,382,531,031
補助金等支出	19,248,503
社会保障給付支出	3,356,034,228
その他の支出	7,248,300
業務収入	7,536,200,907
税収等収入	5,185,891,728
国県等補助金収入	2,321,590,819
使用料及び手数料収入	19,660,195
その他の収入	9,058,165
臨時支出	-
臨時収入	1,419,531
業務活動収支	3,039,021,213
【投資活動収支】	
投資活動支出	3,042,118,094
公共施設等整備費支出	2,997,056,512
基金積立金支出	45,061,582
投資活動収入	5,000,000
基金取崩収入	5,000,000
資産売却収入	_
投資活動収支	△3,037,118,094
【財務活動収支】	
財務活動支出	56,459,176
地方債償還支出	56,459,176
財務活動収入	-
地方債発行収入	-
財務活動収支	△56,459,176
本年度資金収支額	△54,556,057
前年度末資金残高	214,223,909
本年度末資金残高	159,667,852

1年間の行政活動による資金収支を、 ①人件費・物件費・社会保障給付(介護 保険給付費)などの支出と税収等(構成 町負担金、介護保険料徴収金)や手数料 (ごみ・し尿処理等手数料)などの業務 活動、②基金の積立、取崩などの投資活 動、③地方債の償還などの財務活動の3 つの区分に分けて表示しています。

◆業務活動収支

3,039,021,213円 業務を行う中で、継続的に支出される 人件費、社会保障給(介護保険給付費) や手数料(ごみ・し尿処理等)などの業 務支出、毎年度継続的に収入される構成 町負担金、介護保険料徴収金、国県等補 助金などの業務収入の収支。プラスなの で、資金が増えたことになります。

◆投資活動収支

△ 3, 037, 118, 094円 公共施設の整備のため、固定資産の取 得に要した支出や、基金の積立による支 出など固定資産形成に係る収支。

◆財務活動収支

△ 56, 459, 176円 地方債の借入と返済の収支。返済を行いましたのでマイナスとなっています。

前年度末歳計外現金残高	694,222
本年度歳計外現金増減額	△612,558
本年度末歳計外現金残高	81,664
本年度末現金預金残高	159,749,516